

令和5年度 高槻市中心市街地活性化協議会 会議録

日 時：令和5年11月16日（木）午前10時30分～正午
場 所：高槻商工会議所 4階 大会議室
出席者：協議会会員 15名
事務局：高槻商工会議所、高槻都市開発株式会社
市担当課：高槻市産業振興課

1 開 会

(1) 定足数の報告

会員総数26名中出席者15名で、規約第7条第4項により定められた定足数（過半数13名）を満たしている旨が報告され、「令和5年度 高槻市中心市街地活性化協議会」が有効に成立していることが確認された。

(2) 会長挨拶

高槻市中心市街地活性化協議会 会長 金田 忠行 氏

本協議会は平成21年の以降、中心市街地の活性化に取り組んできました。

市では現在も玄関口にふさわしい整備が進んでおり、また、JR高槻駅南側の再々開発について、私自身も検討委員会の一員として多くの関係者と協議を進めているところです。

商工会議所としても、この動きを街全体の活性化の契機と捉え、関係者一体となり盛り上げていくことが重要と考えているため、本日は忌憚なき意見・情報交換をお願い申し上げます。

(3) 高槻市副市長挨拶

高槻市 副市長 八十 祐二 氏

本来、濱田市長が挨拶させていただくところですが、本日の出席がかなわなかったため、私からご挨拶申し上げます。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響も収まり、街ににぎわいが戻っています。

今後は、このように街に戻った人流やにぎわいを、いかに中心市街地全体に波及させていくかが重要となります。

地域の活性化は、行政の取組だけで実現するものではなく、地域の活力や経済活

動の担い手である皆さまと協働して進めていかなければならないと考えており、本日は活発な意見交換のほどお願い申し上げます。

2 第2期高槻市中心市街地活性化基本計画の総括について

産業振興課より以下の内容が報告された。

- ・令和5年3月31日をもって第2期中心市街地活性化基本計画が終了した。
- ・全75事業のうち73%にあたる55事業が完了し、全体としては概ね予定どおり進められた。
- ・特に市有地へのホテル誘致や安満遺跡公園、高槻城公園芸術文化劇場の整備など、ハード事業は完了した。
- ・ソフト事業についても個店の出店促進や集客イベントの支援を通じてにぎわいの創出を図った。
- ・一方で、新型コロナウイルスの影響は大きく、計画に掲げた3つの目標指標はいずれも未達成となった。
- ・計画期間外ではあるが「歩行者・自転車通行量」および「歴史・文化施設の年間利用者数」については、令和5年度は目標を上回る水準であることが確認されている。
(各会員からの意見・質問 なし)

3 中心市街地活性化事業の実施について

(株) プラクティカルマネジメント 代表取締役 福田 尚好 氏より以下の内容が報告された。

- ・中心市街地における既存イベントのにぎわいが地域の商業活性化に繋がっていないという課題に対応するため、試験的に実施したものである。
- ・「たかつき産業フェスタ」内の景品として、会場である安満遺跡公園と商店街を結ぶ「トウクトウク」の乗車券を発行。
- ・結果としては、中心市街地を回遊できる一定の仕組みと動機づけがあれば、公園来場者が商店街で買い物をする可能性は十分あることが確認できた。
- ・加えて、今後は中心市街地全体を「歴史・文化と子育てのまち」として訴求していくことが有効と考えられる。
(各会員からの意見・質問 なし)

4 各会員の取組について

阪急高槻南駅前通り商業振興会 理事長 池本 博行 氏

今年の4月に副理事長とともに東京に視察に赴きました。

特に、吉祥寺界限は道路幅3, 4メートルの狭い道であっても、全て無電柱化されていることが印象的でした。視察から帰り、理事会にて視察の報告を行ったところ、商店街内に街づくり委員会を設置することになりました。

また、高槻城公園芸術文化劇場について、槻の木高校の土地が高槻城本丸の跡地であることを踏まえ、高槻城公園（南エリア）に槻の木高校を移して、槻の木高校の土地をも高槻城公園としてはどうかと考えています。

先の提言にもあった、歴史と文化のアピールを推進していく点で、高槻城を活用しない手はなく、街づくり関係者には高槻城を活用した街づくりをぜひ考えていただきたいと考えます。

5 閉 会

- ・ 副会長挨拶

高槻市中心市街地活性化協議会 副会長 木ノ山 雅章 氏

中心市街地活性化基本計画は、内閣総理大臣が認定し、本市の第1期計画は府内で初となるものでした。第2期計画は、第1期で街の整備が進んだため不要論もありましたが、当時の市産業環境部の尽力もあり策定できたものでした。

第1期ではJR高槻駅南側の人工デッキ美装化やエスカレーターの設定にも取り組み、このようにひとつひとつ事業を積み重ねて今あるのが高槻市であり、ひとえに皆様の努力の賜物です。しかし、まだまだ整備できていないところもあるため、第3期計画策定の可能性も含め、商業者も市も議員も一体となり良好な関係で今後も進めていけるようお願い申し上げます。

以上